



SSH を介したクラウド APIC へのログイン

通常は、で説明されているように、ブラウザからログインします。Cloud APIC [セットアップウィザード](#)を使用した [Cisco Cloud APIC](#) の設定ただし、何らかの理由で SSH 経由で Cloud APIC にログインする必要がある場合は、前のセクションで生成した SSH キーまたは SSH パスワード認証を使用して Cloud APIC にログインする方法について説明します。

- [SSH キーを使用したクラウド APIC へのログイン \(1 ページ\)](#)
- [SSH パスワード認証を使用したクラウド APIC へのログイン \(2 ページ\)](#)

SSH キーを使用したクラウド APIC へのログイン

ステップ 1 まだログインしていない場合は、Cloud APIC インフラ テナントの Azure アカウントにログインし、Azure 管理コンソールに移動します。

<https://portal.azure.com/#home>

ステップ 2 Azure 管理ポータルのメイン ページで、左側のナビゲーションバーの [すべてのサービス (All services)] リンクをクリックし、[仮想マシン (Virtual Machines)] リンクをクリックします。

ステップ 3 [仮想マシン (Virtual Machines)] ページでクラウド APIC システムを見つけ、[パブリック IP アドレス (Public IP address)] 列に表示されている IP アドレスを見つけます。

ステップ 4 SSH キーを使用してクラウド APIC にログインします。

- Linux システムの場合は、次を入力して Cloud APIC にログインします。

```
# ssh -i private-key-file admin@public-IP-address
```

ここで、private-key-file は作成した秘密キーファイルです。 [Linux または MacOS での SSH キー ペアの生成](#)

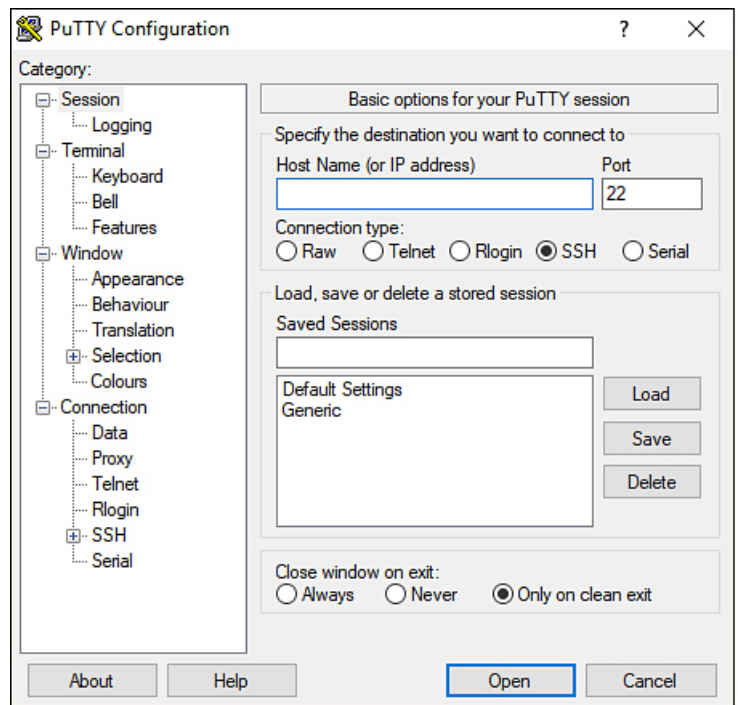
次に例を示します。

```
# ssh -i azure_key admin@192.0.2.1
```

- Windows システムの場合、PuTTY を使用して Cloud APIC にログインします。

1. Windows の [スタート] メニューの [すべてのプログラム] [PuTTY PuTTY] に移動して、PuTTY 設定プログラムを実行します。 > > >

2. 左側のナビゲーションバーで[セッション (Session)]をクリックし、クラウドAPICのパブリックIPアドレスを入力します。



3. 左側のナビゲーションバーで、[Connection SSH Auth]をクリックします。 >>
4. [Authentication parameters]領域で、[Private key file for authentication]フィールドを見つけ、[Browse ...]ボタンをクリックします。
5. で作成した秘密キーファイルに移動し、[Open]をクリックします。 [Windows での SSH キー ペアの生成](#)
6. PuTTYのメインウィンドウで[開く (Open)]をクリックして、クラウドAPICにログインします。ログインプロンプトが表示されます。
7. クラウド APIC に admin としてログインします。

SSHパスワード認証を使用したクラウドAPICへのログイン

公開キーを使用するSSHとは異なり、SSHパスワード認証はデフォルトで無効になっています。ユーザ名とパスワードを使用してクラウドAPICにSSH接続できるように、次の手順を使用してSSHパスワード認証を有効にします。

ステップ 1 ブラウザウィンドウを開き、セキュアバージョンのHTTP (<https://>) を使用して、URLフィールドにIPアドレスを貼り付け、Returnを押してこのCloud APICにアクセスします。

たとえば、<https://192.0.2.1>です。

ステップ 2 Cloud APICのログインページに次の情報を入力します。

- [Username] : このフィールドにadminと入力します。
- [パスワード (Password)] : クラウドAPICにログインするために指定したパスワードを入力します。
- [ドメイン (Domain)] : [ドメイン (Domain)]フィールドが表示される場合は、デフォルトの[ドメイン (Domain)]エントリをそのままにします。

ステップ 3 ページの下部にある [ログイン] をクリックします。

ステップ 4 [Infrastructure System Configuration]に移動し、[System Configuration]ページの[Management Access]タブをクリックします。 >

ステップ 5 SSH設定を編集するには、画面の右上隅にある鉛筆アイコンをクリックします。

SSH用の設定ページが表示されます。

ステップ 6 [パスワード認証ステータス (Password Authentication State) フィールドで、[有効 (Enabled)] を選択します。



SSH Settings

Settings

Admin State
 Enabled

Password Authentication State
 Enabled

Port
22

SSH Ciphers
 aes128-ctr aes192-ctr aes256-ctr

SSH MACs
 hmac-sha1 hmac-sha2-256 hmac-sha2-512

Cancel Save

ステップ 7 [Save] をクリックします。

これで、公開キーファイルと秘密キーファイルにアクセスしなくても、クラウドAPICにSSH接続できます。

```
# ssh admin@192.0.2.1
```


翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。